

## 令和7年度学校評価のまとめ

アンケート実施: 令和7年11月

アンケート項目	生徒平均	保護者平均	教職員平均
①生徒は授業に前向きに取り組んでいる。	3.4	3.2	3.0
②生徒はテスト前だけでなく、日ごろから家庭学習に取り組んでいる。	2.7	2.7	2.3
③先生方はわかりやすい授業を心掛けている。	3.5	3.1	3.2
④先生方は学習相談を積極的に行っている。	3.5	3.1	2.8
⑤生徒は道徳の授業で他の考えを知ったり自己の考えを深めたりしている。	3.5	3.0	3.2
⑥生徒は学校のルールをしっかり守っている。	3.5	3.6	3.0
⑦生徒は進んで挨拶するなど礼儀を心掛けている。	3.4	3.2	2.5
⑧先生方は生徒の間違った言動をきちんと指導している。	3.5	3.1	3.3
⑨先生方は生徒の考えに耳を傾け、助言している。	3.5	3.2	3.3
⑩先生方は生徒の悩みの相談に素早く対応している。	3.5	3.1	3.3
⑪先生方はいじめがないように生徒の様子をよく観察して早期発見等に努めている。	3.5	3.2	3.3
⑫生徒は学校に楽しく通っている。	3.4	3.4	3.2
⑬生徒は学校行事に楽しく参加している。	3.6	3.5	3.6
⑭生徒は部活動に意欲的に取り組んでいる。(部活動に加入している場合のみ)	3.6	3.5	2.9
⑮生徒は卒業後の進路や将来のことをイメージしている。	3.0	2.7	2.5
⑯生徒は困難な状況にあっても気持ちを立て直したり、前向きに取り組んだりすることができる。	3.1	3.1	2.6
⑰生徒は他の人の意見を聞き、自分の考えを調整できる。	3.3	3.1	2.8
⑱【生徒のみ回答】自分には良い所があると思う。	3.1	/	/
⑲高洲中は学校の様子を学校だよりや HP 等で伝えている。	3.3	3.2	3.3
⑳高洲中は生徒の健康の保持・増進に努めている。	3.5	3.2	3.4
㉑先生方は熱意をもって教育活動に取り組んでいる。	3.6	3.3	3.3
㉒【教職員・保護者回答】先生方は保護者に対して適切に対応している。	/	3.4	3.3
㉓【教職員・保護者回答】高洲中の教育活動全般に自信がもてる。	/	3.2	3.0
R7学校評価アンケート平均	3.4	3.2	3.1

生徒は全体的に落ち着いた学校生活を送り、学校行事にも楽しく参加している様子が見られます。保護者の皆様にはさまざまな行事でお子さまが活躍する姿をご覧いただけたことと思います。アンケート結果の傾向は昨年度と大きく変わっておりません。昨年度の反省を踏まえ今年度、高洲中は「自立した学習者の育成」という研究主題のもと、特に定期テストにおいて「自ら目標を立て、努力する」ことを目指し、各学年とも定期テストに向けてしっかりと学習計画を立てることに重点を置いて取り組んできました。その結果、テスト前の家庭学習の取組がやや向上したと考えられます。しかし、テスト前だけでなく日ごろから家庭学習に取り組むことは難しいようで、生徒の学年別の回答では1年生2.6pt、2年生2.5pt、3年生3.1ptと学年が上がるにつれて平均値は上がっているものの、今後も特に1・2年生において課題が見られるので学校としても工夫をいっていく必要性を感じています。「卒業後の進路や将来のことをイメージしている」に対する割合も低く、1・2年次から上級学校や職業について理解を深めていくことができるようキャリア教育に取り組んでいきたいと思っております。また、継続してレジリエンス(しなやかに困難を乗り越える力)の育成に重点を置いて道徳科の授業を進めてきました。自分に自信がもてない生徒に対し、今後も個々の良さや強みを伸ばしていけるよう、各教科や学校行事等においてもレジリエンスを取り入れた指導の工夫をしていきたいと考えております。これからも高洲中の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。